

平成21年度公営企業決算の状況

(単位：千円)

区 分		水道事業	国民宿舎事業
収益的収支	営業収益	135,060	360,119
	営業外収益	1,244	7,842
	計	136,304	367,961
	営業費用	106,644	388,076
	営業外費用	10,865	47,932
	計	117,509	436,008
	純利益/損益	18,795	68,047
資本的収支	貸付金回収金	17,000	0
	出資金	0	56,600
	計	17,000	56,600
	建設改良費	22,927	0
	企業債償還金	15,424	70,145
	計	38,351	70,145

水道事業：資本的収支で21,351千円の不足額となりますが、収入額が支出額に対して不足する額は収益的収支の留保資金、積立金などで補てんしています。

国民宿舎事業：実質収支が収益的収支、資本的収支を合わせると、81,592千円となりますが、収益的収支の減価償却費等が約90,000千円ありますので、減価償却前ですと収益的収支は、約22,000千円の黒字となり、収益的・資本的収支を合わせた平成21年度は約8,400千円の黒字と言えます。これは、経営の安定化を図るために増資を行ったことが要因で、一時借入金の返済も行うことが出来ました。

企業会計は、町の会計の中では民間的経理の手法によるものであり、収益的収支は営業に係る収入（料金収入等）と、営業に係る支出（人件費・光熱水費・材料費）と過去に整備した施設の借入金等の利息、将来の施設改修に備える財源となる減価償却費等があります。

資本的収支は、主に施設整備及び借入金の返済等を行うもので、歳入は補助金・借入金等がありますが、他に不足金対策として、収益的収支の減価償却費等現金の支出のない費用による留保資金によりまかさないます。